

古野様

本来、当クリニックに 365 万円というプランはございません。

古野様のお口の状態から総入れ歯治療を行う場合、対応するプランはパリムデンチャープラン（440 万円）のみとなります。

2 月 7 日の初診から 3 月 18 日の卒園式までに

- 全ての歯の抜歯
- パリムデンチャープランの治療を開始

{ 8 ヶ月間の治療のうち・抜歯完了の翌日から連続 2 日で特許・治療用義歯完成 →2 週間後 ・「リライン処置 +精密咬合調整(3 時間)」までが最低限必要な処置です。 }

を行うことは期間的にも、口腔外科そして当クリニックの予約状況からも不可能でした。

しかし、古野様が希望された 3 月 18 日の卒園式までに、当クリニックとしても間に合わせて差し上げたいと考え、そこで提案したのが

- ◆全ての歯を抜歯後、ワンデーデンチャーQUICK（仮の総入れ歯）を作製
- ◆2 週間後にリライン

を行い、そのお口の状態で 3 月 18 日の卒園式および 4 月 8 日の入学式を迎えていただく。

卒園式・入学式を終えてから、ワンデーデンチャーQUICK（仮の総入れ歯）を〈特許・治療用義歯〉に改造して、本来のパリムデンチャープランに入っていくというものです。

何度も言って申し訳ありませんが、提案した「ワンデーデンチャーQUICK（仮の総入れ歯）を〈特許・治療用義歯〉に改造して、本来のパリムデンチャープランに入っていく」というプランは、3 月 18 日の卒園式までに、かなり無理して間に合わせるためのプランでした。

初診時にお話しましたように、当クリニックとしては治療契約を焦らせるつもりは全くありませんが、このプランを希望される場合は、数日以内に「治療希望」の返答をしていただかないと、3 月 18 日に間に合うはずが間に合わなくなる。という申込み期限のある治療プランです。

仮に、まずワンデーデンチャーQUICK（仮の総入れ歯）を作製する case ですが、ワンデーデンチャーQUICK（仮の総入れ歯）の作製を想定している患者様は、

「総入れ歯を使っていたが紛失した。緊急的に総入れ歯作製を希望。」
という方や、

「全ての歯をかかりつけ医で抜歯したけれど、『総入れ歯が出来るまで 2 ヶ月かかる、その間歯が無いままになる。』と初めて聞いて困っている。

という、すでに歯が無い状態の患者様です。

ですので、歯がある状態からワンデーデンチャーQUICK（仮の総入れ歯）作製を希望される場合は、当クリニックでワンデーデンチャーQUICK（仮の総入れ歯）の作製を行う日までに、患者様自身の責任で全ての歯の抜歯を完了させる必要があります。（当クリニックから歯科口腔外科の紹介は出来ません）

パリムデンチャープラン（440 万円）の場合は、歯科口腔外科と連携しての治療となりますので、できるだけ楽に、そして短期間で抜歯が完了となるよう、提携の歯科口腔外科をご紹介します。